

地域社会との関わり（次世代教育への取り組み）

HP P.37

広島ガスでは、地域にエネルギーを供給する事業者として、エネルギー・環境関連を中心に行政、教育委員会、学校、業界等と連携し、次世代教育に積極的に取り組んでいます。

当社の取り組みが、将来を担う世代の育成に寄与し、地域社会等の発展・活性化につながればと考えています。



出前授業によるサイエンスショーの実施（小中学生・イベント等）

理科や科学の楽しさについて、実験を通じて分かりやすく紹介する「サイエンスショー」を出前授業形式で展開し、県内の小中学校を年間30校程度訪問しています。冷熱実験や燃焼実験に加え、天然ガスの特性や環境の大切さ等もお伝えしており、理科のみでなく総合学習講座としてもご活用いただいています。なお、サイエンスショーは、小中学校に加え、県や市の公的な施設・イベント等でも実施しています。

■ 主な実施場所

学校	公的施設	イベント等
・県内の小中学校 （年間30校程度）	・広島市こども文化科学館 ・広島市交通科学館 ・呉市海事歴史科学館 （大和ミュージアム） ・県内の公民館 等	・ひろしま温暖化ストップ！フェア ・環境の日ひろしま大会 ・青少年のための科学の祭典 ・福山ガス・ガス展 等



小学校での出前授業

スーパーサイエンスミュージアム（SSM）の実施（小学生）

広島県内の教育関係者、広島市こども文化科学館、広島ガスで実行委員会を立ち上げ、理科・科学好き小学生の育成をめざし、2003年度から実施しています。対象は小学校5～6年生の選抜メンバーで、年間20回程度の学習指導要領にとらわれない高度な理科講座を展開、地元企業のマツダ(株)にもご協力いただき、企業プログラムも取り入れています。

なお、SSMは2003年度に(財)社会経済生産性本部エネルギー環境教育情報センター主催のエネルギー広報活動表彰制度における「エネルギー環境教育情報センター運営委員長奨励賞」を受賞しています。

■ SSMの主な講座内容

- 遺伝子組み換え
- DNAの構造
- 豚の眼球解剖
- 宿泊研修（海洋生物を探索）
- ミニジェットコースターの製作
- ミニロケットの製作
- 身近な放射線
- 養老孟司先生講演会
- 化学変化と熱の出入り
- 地層と化石
- 宇宙と天体
- 災害から身を守る
- 自動車の科学（マツダ(株)）



宿泊研修



実験風景

参加者の声

SSMを受講して



保護者 烏田 裕之さん

生き物や化学実験が好きな娘が毎回目を輝かせて、受講を楽しみにしています。講座では、高校、大学で学ぶ内容を小学生でもわかりやすく先生方が工夫されており、いつも新しい発見があります。親子で参加なので、家に帰ってから学んだことについて意見を言い合ったり、疑問に感じたことを図書館に行って調べ物をしたりする機会も増えました。この講座を通じて、娘は身の回りで起こる些細な出来事にも「なぜ？」と敏感に感じ、まずは自分で考えてみるようになりました。このような機会を与えてくださった事に本当に感謝しています。我が家の感動を、多くの方々が体験できるよう、これからも本講座を続けていっていただけたらと思います。

受講者 烏田 裕香さん

私が一番興味を持ち楽しかった講座はブタの眼球解剖です。目のレンズは見るものによって厚さが変わることを知り、また実際に眼球のレンズを紙の上に置くと、ものが大きく見えました。SSMは、学校では勉強できないことや実験ができず、指導講師の先生もやさしく教えてくれてとても楽しいです。この経験を生かして将来は小学校の教師になりたいと思っています。



「エネルギー環境教育情報センター運営委員長奨励賞」受賞

理科教育プロジェクトへの参画 (小中学生)

当社技術研究所では、経済産業省の理科教育事業2件に参画しています。当事業は、企業のエンジニアや研究員が、実社会との結びつきを重視した理科授業プログラムの開発と授業を行い、若年層への理科教育を一層充実させようというものです。

2008年度は、広島市内の小・中学校6クラスを訪問し、①燃焼の仕組み、②換気的重要性、③ガス事業および器具の安全対策、④冷熱実験、⑤燃料電池の仕組み等、当社の事業と関わりのある内容について、実験も交えながら授業を行いました。

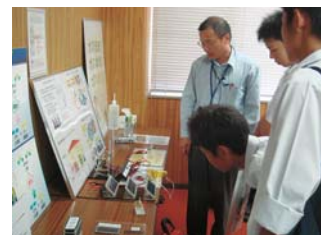


興味深く実験に取り組む児童

「夢・化学21」への出展 (高校生)

当社技術研究所は、2008年8月、高校生向けの啓発キャンペーン事業「夢・化学21」に出展しました。当事業は、若年層への先端素材・技術等の紹介を通じ、化学技術や関連製品への理解の増大を目的とした産学官連携イベントで、2日間で約300名の見学者が訪れました。

当社ブースでは、①天然ガスの環境優位性、②小型燃料電池模型による発電実験、③家庭用コージェネレーションシステム等を紹介しました。特に、都市ガスから化学的に水素を抽出し、発電と熱回収を高効率で行う燃料電池システムは好評で、期待の大きさがうかがえました。



熱心に展示物に見入る生徒

総合学習の支援 (中学生)

2005年9月から中学生を対象に、1年半(2学年後半～3学年卒業)の長期間にわたり総合学習の支援を行っています。

いくつかの総合学習コースのうち、当社では環境コースと国際交流インドネシアコースを担当しています。

広島大学附属東雲中学校と長期間にわたり総合学習を共同で実施し、企業と学校での新たな総合学習のモデルを共同研究しています。なお、活動概要や成果は、中学校教育研究会等で共同発表しています。

環境コース

- 東雲中の環境改善活動を指導
- 工場見学、環境授業、エコ・クッキング

国際交流インドネシアコース

- インドネシア語講座
- インドネシア料理教室
- インドネシア民族楽器教室

教育委員会民間企業派遣研修の受け入れ

教育委員会の民間企業研修として、県内の先生方を受け入れています。

「社会構成員としての視野の拡大」等教育委員会の研修目的にマッチするよう、6カ月にわたり各職場にご配属。今後の教育活動の参考となるよう、当社における企業人としてのあり方や、都市ガスの安定供給・保安の確保等のガス事業の特性をお伝えしています。

参加者の声

民間企業研修を受けて 廿日市市立玖島小学校 小寺 和徳先生

研修では、民間企業の組織マネジメントや、多岐にわたる仕事の実際を学ばせていただきました。一口にガスといってもこれほどたくさんの業務があるとは驚きでした。毎日がとても新鮮で、有意義に過ごすことができました。

研修初日は「ガスは怖い」というイメージからのスタートでしたが、研修が進むにつれて、天然ガスはクリーンなエネルギーであること、ガス器具も進化し安全で機能的であること等、ガスの知識もすいぶん深まり、今では同僚にガスのよさをPRしています。

この貴重な経験を学校現場に戻って仕事に生かすとともに、ガスのよさを子どもたちにも話していきたいと思っています。



インターンシップの受け入れ (大学生)

広島ガスでは2000年度からインターンシップの受け入れを開始。2008年度は広島県内の大学生3名が、希望により各部署に配属され、ガス事業における製造業務や営業業務、広報誌の編集等の実務を体験されました。

参加者の声

インターンシップを体験して

5日という短い間でしたが、大変濃い体験をすることができました。実際に働いている社員の方と一緒に現場をまわるなど、現場の厳しさ、そしてやりがいを感じることができ、大変貴重な体験をさせていただきました。インターンシップを通して、みなそれぞれボンヤリとしていた将来の姿が形あるものになってきたのではないかと思います。

お忙しい中、今回のインターンシップのためにさまざまな業務に同行させてくださり本当にありがとうございました。

広島市立大学 山下 葉子さん
広島市立大学 岡本 浩二さん
安田女子大学 寺山 陽子さん

